

あなたの家の生活排水、川や海を汚していませんか

10月は「クリーン排水推進月間」
「浄化槽強化月間」

身近な生活排水対策を

家庭からの生活排水は、主に浄化槽や下水道を通じて処理され、川や海に流れていきます。生活排水が適切に処理されないと、川や海を汚してしまいます。浄化槽や下水道による排水処理を適切に進めるためにも、右記チェックシートで家庭から出る排水を見直しましょう。

- チェック! / ☒
- ☐ 食べ残し、飲み残しをしない
 - ☐ 油はできるだけ使い切り、残った場合は吸収剤や新聞紙等に吸わせて燃やせるごみとして捨てる
 - ☐ シンクに水を流す際は、三角コーナーや水きりネットで汚れを取り除いた上で流す
 - ☐ 洗剤やシャンプーは表示に従って適量を使う

「合併処理浄化槽」への転換を

あなたが今使っている浄化槽は、「合併処理浄化槽」ですか。それとも「単独処理浄化槽」ですか。

「単独処理浄化槽」はトイレの排水のみで、台所等の生活雑排水は処理できません。また、「合併処理浄化槽」と比べ、性能も劣ります。

安城市では「単独処理浄化槽」や「くみ取り便槽」から「合併処理浄化槽」へ転換をする場合に、補助金を交付しています。詳細は右記QRコードから市HPを参照するか、環境都市推進課へ問い合わせてください。



浄化槽は適正に管理できていますか？

浄化槽は、適正な維持管理を行わないと故障や機能低下により悪臭や水質汚濁の原因となります。浄化槽の管理者には下記が法律で義務付けられています。

- 指定検査機関による法定検査を年1回受けること

市指定検査機関

➡(一財)中部微生物研究所(☎0533(76)2228)

- 県の登録を受けた保守点検業者による定期的な保守点検を受けること
- 市の許可を受けた清掃業者による清掃を年1回以上行うこと

全国ワースト2位から35年

油ヶ淵が生まれ変わりつつあります

愛知県で唯一の天然の湖沼

油ヶ淵は、安城市・碧南市・高浜市・西尾市に隣接する愛知県唯一の天然湖沼です。江戸時代の初め頃、矢作川が運ぶ土砂によって三河湾の入り江がせき止められ誕生しました。

面積はバンテリンドームナゴヤ(旧称ナゴヤドーム)約13個分の約0.64km²です。水深は深いところでも5m程度で、広く浅い湖です。また、周辺は海拔が0m程度で、海と川の水が混じり合う独特の環境(汽水域といいます)となっています。

かつては全国ワースト2位の汚濁

油ヶ淵には、市内を流れる長田川、半場川、朝鮮川、追田川、東隅田川が流入しており、最終的に三河湾に流れていきます。

高度経済成長期以降、油ヶ淵は全国的に見ても汚濁の進んだ湖となっていました。油ヶ淵は、水の出入りの乏しい閉鎖性水域であり、流域の都市化により生活排水が増えたからです。昭和59年には、全国の湖沼で水質がワースト2位(環境省公表／COD(※)平均値16mg/l)となりました。



豊かな水をたたえる油ヶ淵

きれいな油ヶ淵をめざして

現在、本市では、愛知県や碧南市・高浜市・西尾市と連携し、油ヶ淵の水質浄化に取り組んでいます。令和元年の水質は全国ワースト16位(同6.6mg/l)と改善が進んでいましたが、環境基準(同5mg/l)をまだ達成できていません。

油ヶ淵の汚濁は生活排水が主な原因であり、生活排水対策は必要不可欠です。身近に住む私達が日常生活の中でできることから取り組みを始め、愛知県唯一の天然の湖沼を守りましょう。

(※)COD：化学的酸素要求量。数値が大きいほど水中の有機汚濁の程度が大きい。